

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2 単位	基礎演習Ⅱ	松田 慎一	1 年次	秋

授業のキーワード	調べる、報告する、議論する
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	高校までと異なり、大学では各自が学習や研究の課題を見つけることを求められます。その上で課題を積極的に報告し、他者と議論をすることが重要視されます。この授業では、特にこうした報告の仕方について、その技術を身に着けることを目的とします。
履修のアドバイス・ 前提科目等	演習では各自が与えられた役割が非常に重要となります。無断欠席をせず、また授業内においても積極的な姿勢で臨むことを求めます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	この授業の目的と授業の進め方について説明をします。	第 9 講	学生による報告	
第 2 講	レポートの作成と報告の方法	レポートの作成の方法、報告の仕方について説明をします。	第 10 講	学生による報告	
第 3 講	学生による報告	1回の授業につき2人程度の学生に報告を求めます。	第 11 講	学生による報告	
第 4 講	学生による報告		第 12 講	学生による報告	
第 5 講	学生による報告		第 13 講	学生による報告	
第 6 講	学生による報告		第 14 講	学生による報告	
第 7 講	学生による報告		第 15 講	まとめ	これまでの報告についてまとめたものを提出します。
第 8 講	学生による報告		評 価 方 法		1.毎回講義に出席し積極的に発言をしたか。2.与えられた課題に十分準備して講義に臨んだか。3.レポートの内容。以上の3点を総合評価します。
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
経済関係のテーマとなる書籍を適宜紹介します。			小笠原善康『新版 大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書 小笠原善康『就活生のための作文・プレゼン術』ちくま新書		